

祝！西田地方校下体育協会 60 周年

西田地方クラブ 主将 品田 和子

(バレーボール)

このたび、西田地方校下体育協会の設立 60 周年を迎えられましたことを、心よりお祝い申し上げます。

昭和 44 年、バレーボール競技が普及し、全国家庭婦人バレーボール大会の始まりとともに、校下体育協会や婦人会などの御支援・御指導を受けて、「西田地方校下婦人バレーボールクラブ」(現・西田地方クラブ)が設立されました。

活動内容は、市・県家庭婦人バレーボール連盟の事業に参加するほかに、校下体育協会や婦人会などの行事に参加、校下バレーボール大会の運営協力、少女バレーボールの指導などが目的でした。

設立当初の部員数は 16 名、週 1 回の練習時には地域の方々や体育協会の方々に子守などもしていただき、大変お世話になったと聞いています。

そのおかげもあり、昭和 47～55 年の市民スポーツ大会では、9 年連続・優勝という偉業を成し遂げ、翌年の同大会においても準優勝、また第 1 回郵便貯金杯・3 位、第 2 回同大会・優勝、市民体育大会・準優勝という素晴らしい記録が残っています。

平成に入り、練習も週 2 回に増やし、益々練習に励むことで力がつき、平成 10～12 年の全国家庭婦人富山市大会では 3 年連続優勝、そして平成 12 年東京体育館(東京都)で開催された、念願の全国大会への出場を果たしました。

最近では北信越家庭婦人大会・出場、ミズノ杯シニア大会・2 年連続優勝などの好成績をおさめています。

現在のチームは 20～60 歳代までの幅広い年齢層でありながらも、和気あいあいと、笑顔の絶えない練習風景となっています。ナイスプレーが出たときは、皆から拍手が上がります。

社会の高齢化に伴い、チームも高齢化しつつも、若い部員も徐々に増え、時には親子で試合出場することもあります。

これからも、諸先輩方が築き上げてこられた 41 年の歴史と伝統のある西田地方クラブで、校下体育協会の方々や地域の方々の御協力をいただきながら、健康促進・体力向上をはかり、生涯スポーツとしてバレーボールを楽しんでいきたいと思えます。

最後に、西田地方校下体育協会のより一層のご発展と、皆様方のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

原稿記載 平成 21 年(2009 年) 12 月



第31回全国家庭婦人バレーボール大会 平成12年7月27日～30日 東京体育館



KNB杯 第10回記念大会 昭和62年10月18日 富山県家庭婦人バレーボール大会 富山県総合体育センター一館



KNB杯 第10回記念大会 昭和62年10月18日 富山県家庭婦人バレーボール大会 富山県総合体育センター一館



KNB杯 第10回記念大会 昭和62年10月18日 富山県家庭婦人バレーボール大会 富山県総合体育センター一館

